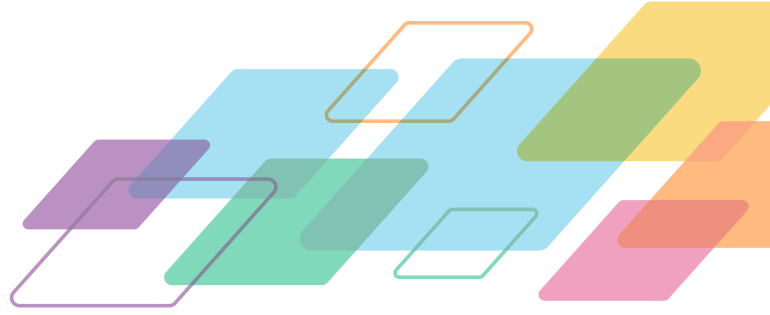




Fiery Scribe よくある質問





概要

Fiery Scribe とは何ですか？

Fiery Scribe は、AI を活用し、メール経由のジョブ送信を自動化するアシスタントです。受信メールからジョブリクエストを直接解釈し、顧客が添付した PDF に対応する Fiery ジョブプロパティを適用して、そのファイルを Fiery Command WorkStation の待機キューに移動します。

Fiery Scribe は、添付ドキュメントに記載された指示を読み取って実行できますか？

いいえ。現時点では対応していません。Scribe は、メール本文のテキストだけを分析し、適切なジョブ設定を判断します。PDF 内に埋め込まれた指示や、PDF に添付された指示は解釈できません。

印刷前に Fiery ジョブプロパティを確認または編集できますか？

はい。Fiery Scribe がジョブを Fiery サーバーに送信すると、すべての Fiery ジョブプロパティがあらかじめ入力された状態で、ジョブが待機キューに表示されます。オペレーターは、印刷前にすべての設定を確認または調整できます。

Fiery Scribe が指示を誤って解釈した場合はどうなりますか？

オペレーターは、Command WorkStation でジョブのプロパティを直接修正できます。この調整が Fiery Scribe の学習に反映され、時間の経過とともに予測精度が向上します。

Fiery Scribe はどのように設定の好みを学習しますか？

Fiery Scribe は、処理する各ジョブから、よく使用するメディアの種類、仕上げオプション、カラー設定など、印刷設定のパターンを学習します。時間の経過とともに予測精度が向上し、お客様の印刷会社の通常のワークフローに沿った設定ができるようになります。

Fiery Scribe を自社の印刷ワークフローに合わせてカスタマイズできますか？

Fiery Scribe は、通常のジョブパターンに自動的に適応します。初回リリースでは手動でカスタマイズできませんが、AI がお客様の利用状況から継続的に学習して精度を高め、よく使われる印刷設定に適応します。

Fiery Scribe では、処理済みジョブの分析やレポートを利用できますか？

Fiery IQ では、Fiery Scribe 経由で送信されたジョブを含む、すべてのジョブのレポートを確認できます。現時点では、これらのジョブは分析画面で個別に識別されませんが、Fiery IQ 内の Fiery Scribe 専用セクションで、Fiery Scribe が処理したジョブを確認できます。

Fiery Scribe では、表紙と本文のような複数のファイルを結合できますか？

現在、Fiery Scribe は各ファイルを個別に処理します。複数のドキュメントを 1 つのジョブに結合する機能には対応していません。

Fiery Scribe は、Word、Excel、ZIP ファイルなど、PDF 以外の添付ファイルに対応していますか？

現在は PDF の添付ファイルにのみ対応しています。ジョブ送信時の互換性と柔軟性を高めるため、今後のリリースで他のファイル形式に対応する予定です。

ライセンスと提供状況

Fiery Scribe のライセンス形態について教えてください。

Fiery Scribe は、Fiery IQ で管理するサブスクリプションベースのアドオンとして提供され、契約期間は 1 年、3 年、5 年から選べます。1 つのライセンスが 1 台の Fiery サーバーに割り当てられます。必要に応じてサブスクリプションを追加することで、複数の DFE へ容易に展開できます。

各ライセンスは一般的な利用パターンに対応しており、1 日最大 50 件のジョブを処理できるため、標準的な印刷量であればスムーズに運用できます。



Fiery Scribe はどこで購入できますか？

Fiery 正規販売店または [Fiery Shop](#) から、有料アドオンとして購入できます。

Fiery Scribe を使用して、複数の Fiery サーバーへジョブを送信できますか？

いいえ。各 Fiery Scribe ライセンスは、1 台の Fiery サーバーと、それに対応する 1 つのメールアドレスに関連付けられます。複数のサーバーで Scribe を使用するには、サーバーごとに追加ライセンスを購入して設定する必要があります。

Fiery Scribe ライセンスを別の Fiery サーバーに移行できますか？

はい。Fiery IQ の管理パネルで関連付ける Fiery サーバーを変更すると、Fiery Scribe ライセンスを再割り当てできます。更新後、Fiery Scribe は新しく選択したサーバーにジョブを送信します。

添付ファイルがないメール、または PDF へのリンクだけが記載されたメールを Fiery Scribe の受信トレイに送信した場合、ジョブとしてカウントされますか？

いいえ。Command WorkStation のキューに追加できるドキュメントがなければ、ジョブは処理されず、件数にもカウントされません。

Fiery Scribe は Fiery Command WorkStation に含まれていますか？

Fiery Scribe は Fiery Command WorkStation 7.2 以降と連携します。デフォルトでは含まれていないため、別途ライセンスが必要です。

Fiery Scribe を購入前に試すことはできますか？

提供開始時には無料トライアルを利用できます。試用期間は、60 日間または 30 件のジョブを処理するまでの、いずれか早い方です。

要件と互換性

Fiery Scribe は Fiery IQ のパフォーマンスに影響しますか？

いいえ。Scribe のジョブ処理には専用リソースが使用されるため、他の Fiery IQ アプリケーションのパフォーマンスには影響しません。

Fiery Scribe に対応している Fiery サーバーはどれですか？

Fiery Scribe は、Fiery FS500/FS500 Pro 以降のプラットフォームを搭載した Fiery サーバーで利用できます。Linux ベースの Fiery サーバーで JDF サポートを有効にするには、Fiery Automation Package が必要です。

Fiery Scribe を使用するために、Fiery Command WorkStation で特別な設定が必要ですか？

特別な設定は必要ありません。ライセンスを有効化し、ユーザーが Fiery アカウントにログインすると、Fiery Scribe が Fiery Command WorkStation 7.2 以降に自動的に表示されます。

Scribe は、クラウドに接続できないオフライン環境に導入できますか？

いいえ。Fiery Scribe が AI 機能でメールによるジョブリクエストを処理し、Fiery サーバー環境と安全に通信するには、インターネットに接続している必要があります。オフライン動作には対応していません。

対応言語

Fiery Scribe はどの言語に対応していますか？

Fiery Scribe は、Fiery Command WorkStation で現在利用可能なすべての言語に対応しています。

Fiery Scribe は、ヘッダーや署名など、英語以外のメール形式やテンプレートに対応していますか？

はい。英語以外のヘッダー、署名、文字セットを含む、ローカライズされたメールワークフローに対応するよう設計されています。



セキュリティとデータの取り扱い

Fiery Scribe に関するホワイトペーパーや技術概要資料はありますか？

Fiery Scribe 専用のホワイトペーパーはありません。Fiery Scribe のセキュリティとアーキテクチャの詳細は、[Fiery IQ のセキュリティに関するホワイトペーパー](#)に記載されています。Fiery IQ の他のコンポーネントと共通の技術フレームワークを使用しているため、このホワイトペーパーではそれらと併せて説明しています。

顧客のジョブデータを扱う際、Fiery Scribe のセキュリティは安心できますか？

Fiery Scribe は安全なクラウド通信チャネルを使用し、Fiery のエンタープライズグレードのデータ保護基準に準拠しています。Fiery Scribe がメールの内容を解釈し、ジョブを Fiery サーバーへ正常に転送すると、顧客のファイルは削除されます。ジョブを送信できない場合は、再送信に備えて最長 3 日間保持されます。Fiery サーバーに送信されたジョブは、ほかの送信済みジョブと同様に待機キューに格納されます。

メールとデータはどこで処理されますか？

すべてのデータは、Fiery のクラウドインフラストラクチャを通じて安全に処理されます。ファイルはジョブの解釈にのみ使用され、処理後には保持されません。

Fiery Scribe は顧客から届いたメールの受信箱に直接アクセスしますか？

いいえ。Fiery Scribe が処理するのは、お客様の印刷会社用に設定されたメールアドレスへ転送または送信されたメッセージだけです。対象となるメール以外を読み取ったり、顧客から届いたメールの受信箱にアクセスしたりすることはありません。



詳細は、www.fiery.com をご覧ください。



Nothing herein should be construed as a warranty in addition to the express warranty statement provided with Fiery, LLC products and services.

ColorGuard, ColorRight, Command WorkStation, ColorWise, Fiery, the Fiery logo, Fiery Compose, Fiery Driven, the Fiery Driven logo, Fiery Edge, Fiery Essential, Fiery HyperRIP, Fiery Impose, Fiery Impress, Fiery ImageViewer, Fiery Intensify, Fiery JobExpert, Fiery JobFlow, Fiery JobMaster, Fiery Prep-it, Fiery Prints, the Fiery Prints logo, Fiery TrueBrand, FreeForm, MicroPress, IQ, PrintMe, RIPChips, RIP-While-Print, Spot-On, Spot Pro, and WebTools are trademarks or registered trademarks of Fiery, LLC and/or its wholly owned subsidiaries in the U.S. and/or certain other countries. All other terms and product names may be trademarks or registered trademarks of their respective owners and are hereby acknowledged.

© 2026 FIERY, LLC. ALL RIGHTS RESERVED.

FTL_079.08.26_JP